

〈解答〉

- 1 ① (1) ちせつ (2) ただよ (3) 規律 (4) 預
 2 (1) 納↓修 (2) 解放↓開放

- 1 ② 1 イ 2 ウ 3 ア 4 エ 5 工

配点 各1点 11点満点

〈解説〉

- 1 ① (1) 「稚拙」とは「技術や作品が子どもっぽく下手なこと」。「稚」は稚魚・幼稚などの、「拙」は拙者・拙宅などの熟語がある。
 (2) 「漂」の音読みは「ヒョウ」で、漂流・漂着・漂白などの熟語がある。
 (3) 「規」は規則・規模・新規などの熟語がある。「律」の音読みは「リチ」もあり、律儀などの熟語がある。
 (4) 「預」の音読みは「ヨ」で、預金などの熟語がある。
 2 (1) 「納める」は「月謝を納める」などと使う。「修める」は「学問・技芸などを身につける」の意である。
 (2) 「解放」は「解き放して自由にすること」で、「開放」は「開け放すこと」である。
- 2 ② 1 「顔色が悪い」と言いかえられる、主語を示す格助詞「の」である。アは連体修飾語をつくる格助詞「の」である。ウ・エは「…もの」「…こと」と言いかえられる、体言の代用の格助詞「の」である。
 2 動作の目的を示す格助詞「に」である。アは接続助詞「のに」の一部、イは助動詞「そ」うだ」の一部、エは形容動詞「元氣だ」の一部である。
 3 手段・方法を示す格助詞「で」である。イは接続助詞「て」が濁音化したものである。ウは断定の助動詞「だ」の連用形で、エは形容動詞「不安だ」の一部である。
 4 作用の結果を示す格助詞「と」である。アは副詞「そろそろと」の一部である。イ・ウはどちらも接続助詞であるが、イは順接の確定条件を示し、ウは逆接の仮定条件を示している。
 5 形容動詞「豊かだ」の一部である。アは断定の助動詞「だ」の連体形である。イは助動詞「ようだ」の一部で、ウは連体詞「小さな」の一部である。